

# 石 巻 市

## 家庭教育学級だより

第12号

平成29年2月6日

石巻市教育委員会生涯学習課

＜家庭教育学級＞ 核家族化・少子化・地域連帯の希薄化が進む現代社会においては、子育てについて気軽に相談できる機会が少なくなっています。そこで、“自信をもって、楽しく子育てをしていただきたい”との思いから、子育てに迷い、悩んでいる親御さん、家庭教育のヒントを学びたい親御さんを対象に「子育て・家庭教育について学ぶ機会・場」を設けることにしたものです。

### 和刈保育所 第2回学習会

12月10日(土)

講話

#### 「読書がはぐくむ豊かな心」

講師：学習療法士 伊藤知子氏

【内容】 ・絵本の読み聞かせの効果 ・ゲームやスマホ、テレビなどが及ぼす脳への影響

【感想】 ○親が忙しいのでその間ゲームをしている事が多く、このままではダメな事はわかっているのですが、なかなか出来なくてストレスになっていました。一緒に遊んだり本を読んだりする時間をもう少し作ってほしいと思います。子育ては手を抜いてはいけないと感じるお話でした。



○ゲーム脳の恐ろしさに驚きました。絵本をたくさん読み聞かせたいと思います。



### 石巻中学校 第1回学習会

12月12日(月)

講話

#### 「科学的に考えるということ」

講師：岩手大学学長 岩淵 明氏

【内容】 ・研究とは、さまざまな現象に「なぜ？」と問いかけること  
・「問うて考える」ことの大切さ

【感想】 ○身近な話題で親しみやすく話してもらい、大変わかりやすかった。

○このような機会がなければ聞くことのできない話であった。

貴重な体験ができた。



### 北村保育所 第2回学習会

12月13日(火)

講話

#### 「就学を控えての心構え」

講師：北村小学校長 小松 徹氏

【内容】 ・小学校入学前まで身に付けておく事 ・家庭での過ごし方について

【感想】 ○小学校へ入学する前まで身に付けておくことや、心配や不安な事等詳しく教えて頂き、大変勉強になりました。学校の行事や生活の様子等も楽しくお話をさせていただきました。安心して小学校へ通わせてあげることができそうです。

○鉛筆やはしの持ち方をととても簡単に教えられる方法を知ることができて良かった。



## 山下中学校 第1回学習会

12月16日(金)

講話

「中学生の現状と不登校支援」 講師：スクールカウンセラー 関川悠子氏

【内容】 ・「いじめ」「不登校」等の宮城県の現状 ・不登校支援について

【感想】 ○宮城県がワースト1位、2位という現状を知り、他人事と考えず考えさせられる部分が多々あった。



○不登校、いじめ、自殺がテレビで騒がれている中、今日受講して詳しく理解できた。周囲にも目を配り、皆に声掛けをしたい。明るく元気に笑顔で登校できるように！！

○不登校の子どもが多いことに驚いた。日頃からコミュニケーションをとることの大切さを改めて感じた。

## 若草保育所 第2回学習会

12月21日(水)

「もうすぐ1年生」 講師：向陽小学校長 奥田茂人氏

【内容】 ・小学校入学までの心構え

【感想】 ○入学するにあたっていろいろ不安もあったが、話を聞いて自分の子どもへの対応について考えさせられた。

○小学校入学前に身に付けさせるべき内容が明確で、分りやすかった。

○小学校入学前に、親としての心構えが持てたように感じる。毎日子どもたちをぎゅーっとしてあげ、たくさん話をしていきたい。



## 河北幼稚園 第3回学習会

1月13日(金)

講話

「子育てを通じた親としての成長(親育ち)」 講師：県教育企画室 本田結城子氏

【内容】 ・宮城県における子育ての現状 ・「学ぶ土台づくり」推進計画について

【感想】 ○脳科学的なデータが資料としてあり、興味深かったです。今すぐできる事、幼児期の今だからこそやるべき事があると、少し焦りさえ感じました。



○子育てはほんの一時で大変だけどとても幸せな時間だという事を再認識させられた時間でした。忙しかったりイライラしたりしてちゃんと向き合えてなかったなと反省し、短い時間でも子どもと思いっきり遊んであげようと思いました。

## 寄磯小学校 第2回学習会

1月14日(土)

講話・実技

「おや子食育教室～主食・主菜・副菜そろったメニューに親子でチャレンジ～」

講師：市健康推進課 桂谷裕子氏 牡鹿総合支所 川崎久美子氏

【内容】 ・朝食をとる意義と理想的な食材の組合せ ・親子調理実習

【感想】 ○野菜と鶏肉、バランスよく食べられてよかった。家でも作りたい。

○みんなと一緒に作って食べたので、いつもよりおいしく食べられた。薄味でも出汁やカレー粉で十分おいしく感じた。

○親子で料理、楽しかった。いろいろなところで、自分で気付いてやったり手順をみんなで協力してやったりして、とても楽しい時間だった。全部おいしかった。



大谷地保育所 第2回学習会 1月20日(金) 講話・実技

「親子で楽しむふれあい遊び」 講師：大ちゃん文庫代表 佐々木博美氏

【内容】 ・親子でのふれあい遊び ・子育てについての講話

【感想】 ○子どもとのふれあいの大切さはわかっているけど、具体的に取り入れる事は難しかったけど、今日はとても充実したふれあいをすることができました。頭をなでてあげたり手をつないだり、くすぐりあったり、何も用具がなくてもふれあう事ができました。

○先生から実生活の貴重なお話を聞くことができ、一日一日、子どもとの時間を大切にしたいと思いました。いっぱいいっぱい絵本を読んであげたいと思いました。



前谷地小学校 第2回学習会 1月21日(土) 講話

「薬物使用の恐怖～薬物乱用による心と体への影響～」 講師：学校薬剤師 菊地健子氏

【内容】 ・薬物使用の危険性

【感想】 ○これからの子どもには重要なことだと思った。

○小学生から薬物に対する知識をもたせること、使用してはいけないことを意識させることは大切と考える。

○薬物汚染が低年齢化してきているので、薬物の恐ろしさや身体へ及ぼす影響等知ることができ、とても勉強になった。



中里小学校 第3回学習会 1月24日(火) 講話

「ほんわか子育て講座 パート2」 講師：カウンセラー 滑志田ひとみ氏

【内容】 ・日頃の子育てや自分のことを話し合い、アドバイスをする  
・子育てで気になっていることなどに対し、対応策をみんなで考える

【感想】 ○参加者の悩みや接し方、スクールカウンセラーのアドバイスが参考になった。実践したいと思うものが多くあった。

○日頃忙しくじっくり子どものことを考える時間がなく、あわただしく日々が過ぎてしまうので、今日は子育てについてじっくり考える時間が取れてよかった。みなさんの話を聞いて、少しゆとりをもって子育てをしようと思った。



住吉幼稚園 第2回学習会 1月25日(水) 講話・実技

「親子で一緒にリトミック」 講師：エレクトーン教室主宰 佐々木せい子氏

【内容】 ・親子で歌ったり手遊びをしたり走ったりしていろいろな動きをする。  
・「リトミック」について

【感想】 ○わが子の音に対する反応、聞き分けようとする集中力や興味が思った以上にあってびっくりした。この幼児期におけるリトミックの大切さを親子で体験する良い機会となった。

○素敵なエレクトーンの演奏に合わせて、リズムに乗って親子で楽しくリトミック教室に参加できた。先生のお話から、聴覚からの刺激は想像力を育てるという事を学び、子どもと向き合う時間を大切に、今後の子育てに役立てたいと思う。

